

# Amuse 2 FEB 320yen

## 90年代モルシアターの新たる駆動

—3月3日、塩釜公演迫る!

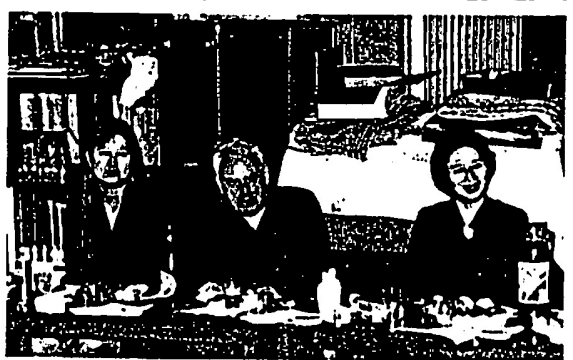


▲ 欧州最大の文化芸術団 ECC 設立総会シンポジウムで発言するモルシアター演出家豊島之之 右はソ連の演出家 A・ヴィルキン、左はチェコの H・ホソコーガ哲学博士



▲ ECC 初代会長 J・チサロフスキ博士と会見する豊島 (窓外の建物はプラハ城に架かるチェコ文化街)

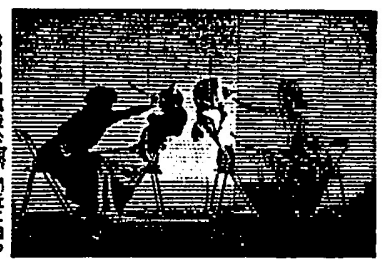
▼ 東欧文学の第一人者、工藤幸雄教授 (手前左) と対談するモルシアター若手女優の清川理恵と佐々木夏子 (手前右) 左奥に仏文学者北山研二助教授



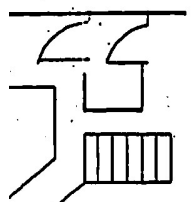
▲ 石から川口市国際フェスの若木通子、豪州パース国際フェスの D・ブレンキンソン、高松三市で

80年代後半(1987)90年代、東欧の作家カフカの恋文に惹く演劇「イン F・S/S「ロトキー」コンプレックス」ロクス・バラソフスキの五作を発表し、二度の海外公演、八戸での三度の国際フェス、三度の東京公演、四回国際公演などを通じて、日本のシアターシーンに新しい香(フン)を交わすつてきたモルシアターは、昨年末の「そのカンタータ」主催公演(於 WALKER パラボラ)と、ECC 設立総会シンポジウム招待(於チェコ・プラハ)のドラパチョフ・ホチルで第一期の五年計画を打ち上げた。読売新聞・東京新聞・河北新報に連載するつ大々くとりあげられた際、アサヒグラフ

のクラブアスベージ、朝日新聞の89年演劇ベスト5に続き、NHK ETV の90年演劇ベスト5のひとつに選出された。一方、文化庁芸術文化振興基金やモリノ文化財団助成も得た。さてモルシアター第二期、90年代前半(91-95年)の新たな活動が始まった。まず、来たる3月3日(日)に塩釜市立交響ホールで完成記念公演「S/S「極楽たち」」が開演。時と4時下の二回ステージ。そして世界的に著名な演出家田宮晋氏を招いてのシンポジウムも同日2時半に行われる。前次子田・当日二千五百円/抽付・塩釜の各 P.C. 組合せ / 022-3362255塩釜市教育・社会教育課、八戸からの交通は間違いない。



3月3日塩釜公演が迫る。この一場面、田宮晋・清川理恵



B 1800X2

使用ブラインド  
B 1800X9本(厚本)  
B 900X5本(厚本)

ステージ  
間口 11m  
奥行 9m  
開口高 5

